取扱説明書

自立支援介護用電動ベッド
プリモレット

PZB-ES1JFA

PZB-ES1JFA

この度は、自立支援介護用電動ベッド「プリモレット」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

●組み立て及びご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願い致します。
●介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方もこの取扱説明書を必ずお読みください。
●この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。
●商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
●ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

目次　　　　　　　　　　　　　　ページ

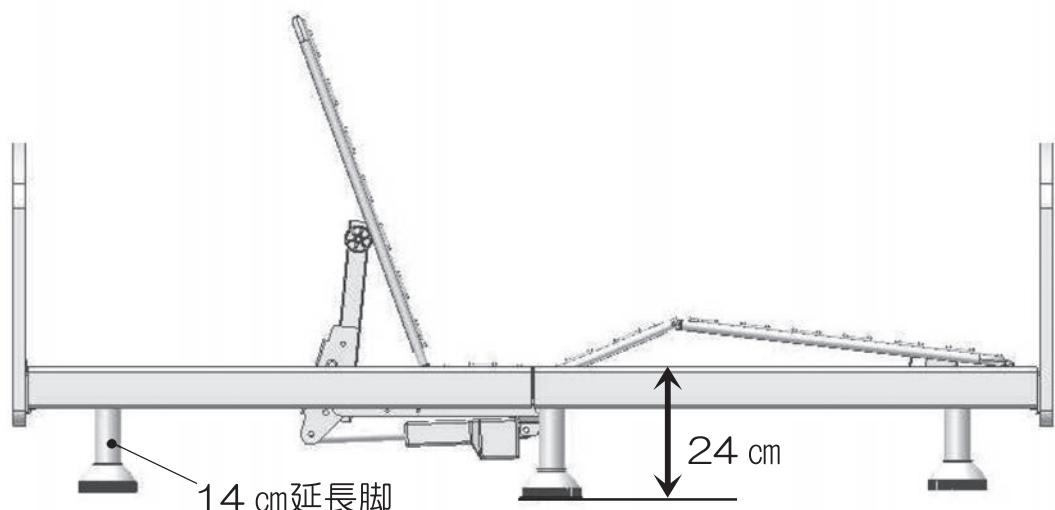
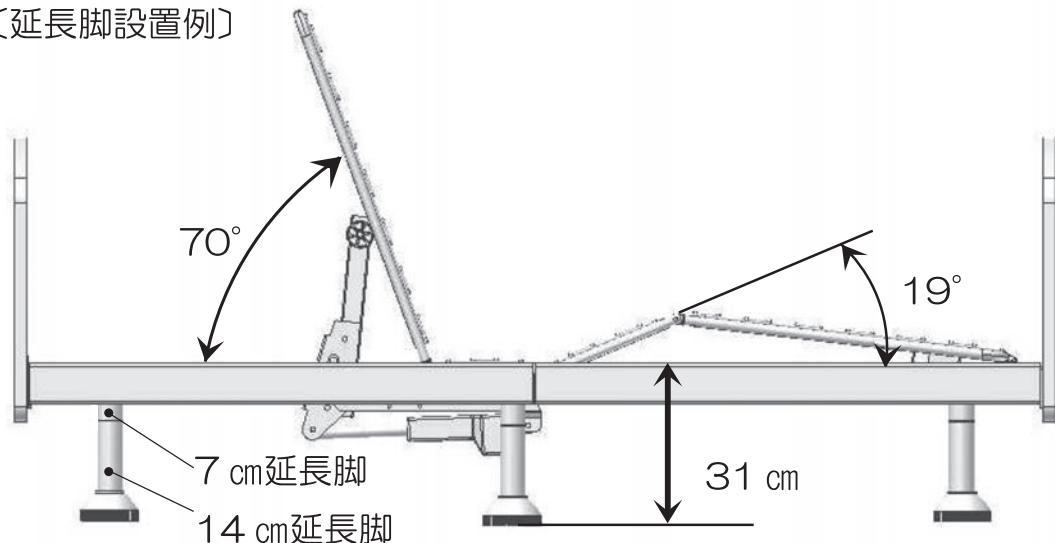
■商品の特徴…………………………………………… 2
■安全にご使用いただくために……………………… 3～6
■部品の確認…………………………………………… 7
■主要部分の名称と操作方法………………………… 8
■ベッドの組立方法
　○頭側フレームの組立て…………………………… 9
　○脚側フレームの組立て…………………………… 10
　○頭側フレームと脚側フレームの組立て………… 10～11
　○背ひざ連動・背のみの切り替え………………… 11
　○ヘッドボード、フットボードの取付け………… 12
■故障かな？…………………………………………… 13
■お手入れについて…………………………………… 13
■保証とアフターサービス…………………………… 14
■適合周辺機器………………………………………… 15～16
■レール類の組合わせ………………………………… 17～18
■商品の仕様…………………………………………… 19
■停電時の背下げ操作方法…………………………… 20

この商品は、自立をサポートするベッドです。

- 手元スイッチのボタンを押すだけで背 70°、ひざ 19°までリクライニングできます。
- ひざ上げ用ワイヤーを取り外して、ひざ角度を動かさない（0°）ように変更することも可能です。※JIS 規格の傾斜角度表示に則り、最低限確保できる角度表示にしています。
- 延長脚により、床面高さを 2 段階（24/31 ㎝）に調整することができます。

〔延長脚設置例〕

70°
19°
7 ㎝延長脚
14 ㎝延長脚
31 ㎝

24 ㎝
14 ㎝延長脚

※7 ㎝の延長脚のみでは使用できません。
※オプション（別売部品）にて他の高さ調整も可能です。
詳しくは P16〔適合周辺機器〕をご参照ください。

安全にご使用いただくために　（必ずお守りください）

この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使い頂き、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止する為に、色々な絵表示をしております。下記をよくお読み頂き、内容をよく理解してから正しくお使いください。

警告	この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。
注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容をしめしています。

■絵表示の例

禁止

この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

この記号は、気をつけて頂きたい「注意喚起」の内容です。

⚠ ご使用前・ご使用上の警告と注意

禁止

ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方がベッド操作をしてください。怪我、事故の原因となります。

- ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。

禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないでください。

- 背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。

禁止

モーターの長時間連続使用はしないでください。（最大２分）

- 加熱により、温度ヒューズが働き動かなります。
- 動かなくなったら販売店にお問合せください。この場合は修理費が発生します。

禁止

ベッドに立った状態でベッドを動かさないでください。

- 転倒などにより怪我や事故の原因になります。

禁止

背やひざボトムを上げた状態で、「ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。

- 怪我や事故の原因になります。

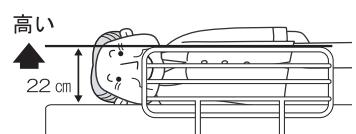
禁止

ベッドの上で飛び跳ねたり、歩き廻らないでください。

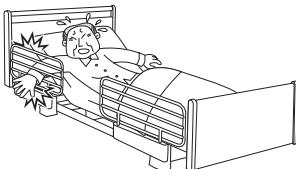
- 怪我や事故の原因になります。

禁止

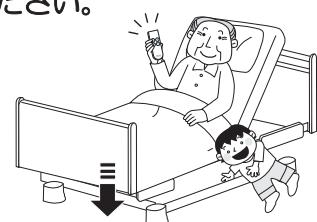
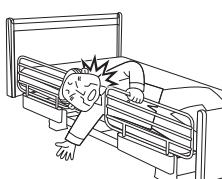
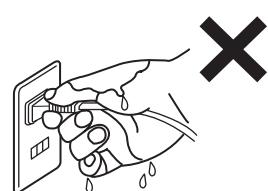
マット面からレールの上まで 22 ㎝以上を確保すること。

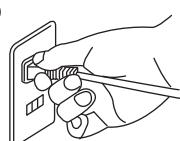
- 怪我や 事故の原因になります。

⚠ ご使用前・ご使用上の警告と注意

ご使用になられる前に、各部のピンが完全に挿入されているか、ご確認ください。
●各部のピンが外れていると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えられ事故の原因になります。

サイドレールを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレールから出した状態で、背・ひざ上げ操作しないでください。
・骨折など、怪我をする原因になります。
安全に使用していただくためにサイドレール用安全カバーを別売りにてご用意しております。

本体の「指はさみ注意」シールを貼ってある周囲に手をおかないでください。
・骨折など、怪我をする原因になります。

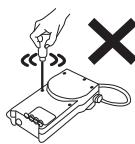
各部の操作をする場合、フレームとボトムの間に手や指を入れないでください。
・骨折など、怪我をする原因になります。

ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。
・骨折など、怪我をする原因になります。

他社製のサイドレールと組み合わせて使用しないでください。
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭を挟むなど重大事故の原因になります。

電源プラグは濡れた手で触らないでください。
・感電する恐れがあります。

濡れた手で手元スイッチ操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部をぬらさないでください。
・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
・誤作動の原因になります。

電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
・断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になります。

洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。
・電気部品のショートによる火災の原因となります。
・破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。

このベッドは非防水です。屋外では使用できません。
・火災、感電の原因になります。
・尿など水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き使用せず、販売店にご相談ください。

⚠ ご使用前・ご使用上の警告と注意

分解・改造はしないでください。
・故障や感電の原因になります。

分解禁止

禁止

治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談してください。
・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
・医師、看護師の指導に従ってください。
・背・ひざの角度によっては床ずれなどの症状を悪化させる事があります。

禁止

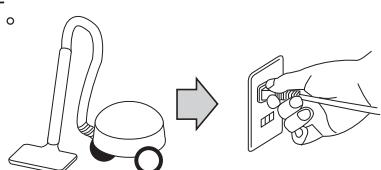
このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないでください。
・リハビリを行う際、ベッドに座る際、勢いをつけ過度に荷重をかけたりしないでください。

禁止

本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るための物や故障時に素早い対応をする為の物です。
・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。

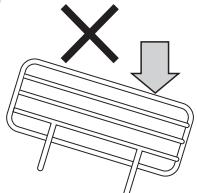
禁止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。
・誤操作によりベッドに挟まれ重傷事故の恐れがあります。

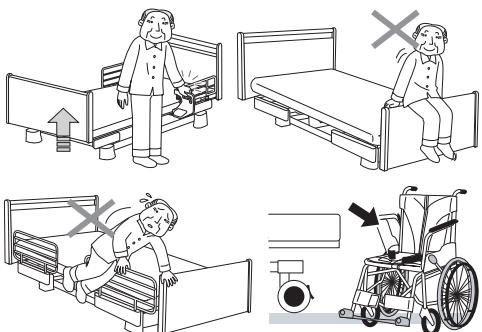
禁止

背ボトムを90度以上、動かさないでください。
回転部が変形する恐れがあります。

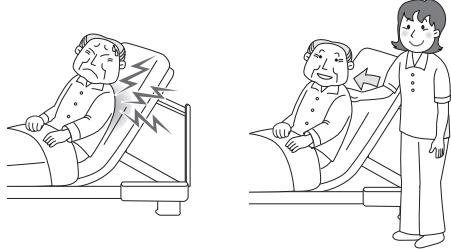
90度以上 ✕

禁止

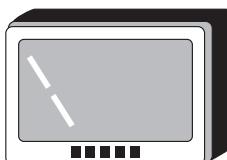
サイドレールの端に体重を掛けないでください。
・傾いて転倒する恐れがあります。
・過度の荷重をかけると破損する可能性があります。

⚠ご使用前・ご使用上の警告と注意

禁　止

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記の事を守ってご使用ください。
- ベッド横から乗り降りしてください。
- サイドレールをまたいだり、ヘッド / フットボードをまたいだりしないでください。
- 睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
- 車いすへの移乗の際は、ベッド、車いすのキャスターがロックされているか確認して、乗り降りしてください。

禁　止

介助者の方へ
背ボトムを上げると寝ている人の背中全体に加圧（背圧）が生じ放置すると呼吸困難にもなります。これはどのベッドでも構造上避けることができない現象です。これを解消するために背上げが終わった時に、図の様に背とマットの間に手を入れて背を起こし、背抜き（除圧）してあげてください。
- 背圧は腰痛、床ずれなど体調を崩す原因になる事があります。

禁　止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけると転倒する恐れがあります。

モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承ください。

温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いてください。

⚠リフト使用時の注意

ベッドの下にリフトの脚を挿入して固定する機種を使用される場合、高さ調節用延長脚を装着することにより、24 ㎝から 38 ㎝までの高さで調節できます。（P16 周辺機器参照）
リフトをご使用される場合は販売店にご相談ください。

⚠停電時の注意

停電時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。停電時は電動操作ができませんが、復旧した場合は通常通りご使用できます。停電が長引き、かつ背上げしている状態の場合は、ベッドの使用を直ちに中止し、ご利用者をベッドから降ろしてください。

部品の確認

●開梱した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、
また、破損していないか確認してください。
万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

梱包（1/3）頭側フレーム

◇頭側フレーム×1

◇取扱説明書×1

◇保証書×1

◇高さ調節用14㎝延長脚×4

◇高さ調節用7㎝延長脚×4

◇脚座×4

◇コの字ピン×2

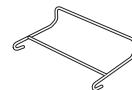
梱包（2/3）脚側フレーム

◇脚側フレーム×1

◇高さ調節用14㎝延長脚×2

◇高さ調節用7㎝延長脚×2

◇脚座×2

◇マットレス止×1

梱包（3/3）ヘッドボード・フットボード

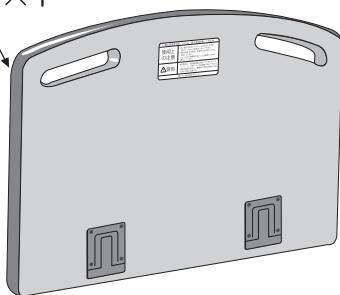
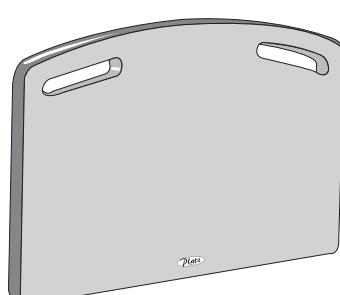
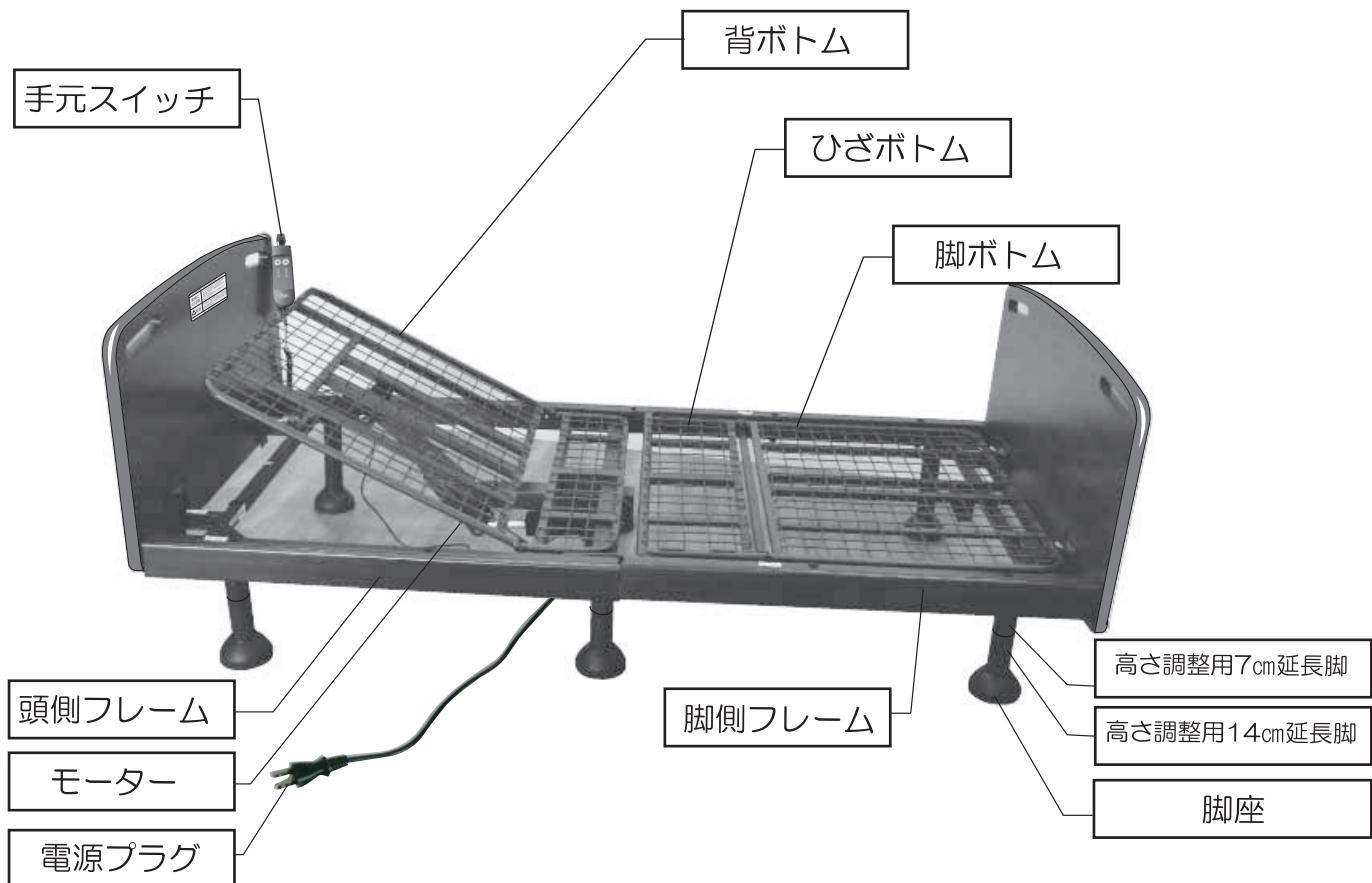
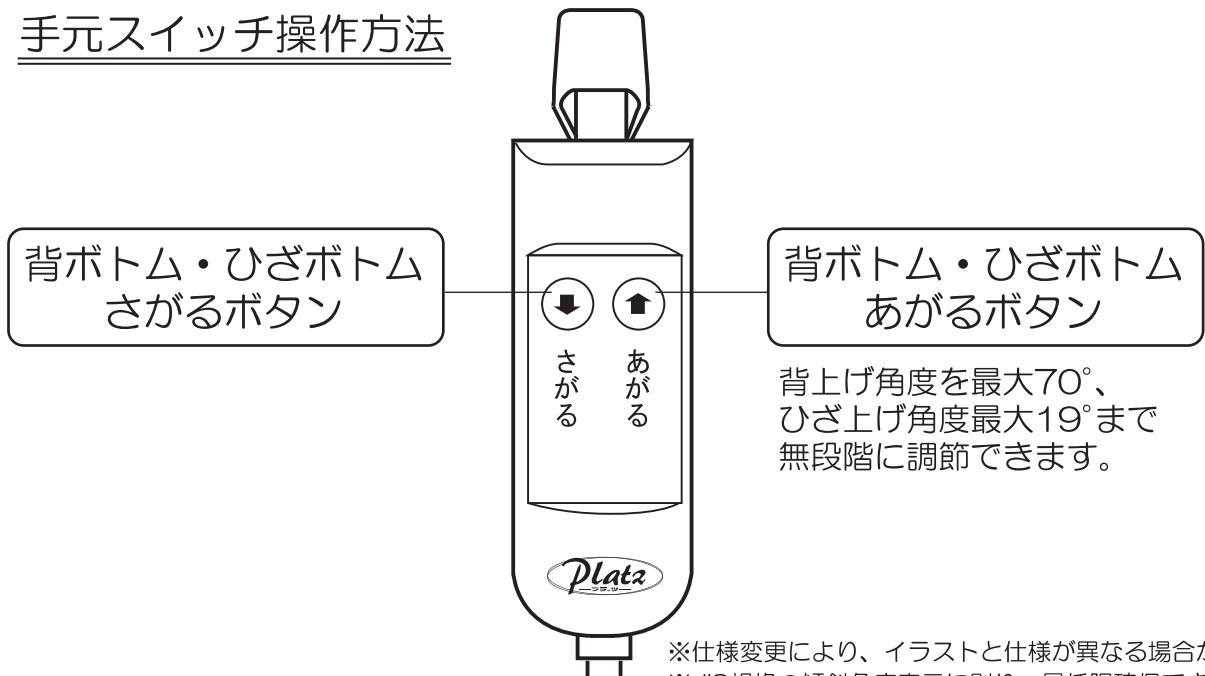
ヘッドボード×1

フットボード×1

主要部品の名称と操作方法

背ボトム
手元スイッチ
ひざボトム
脚ボトム
頭側フレーム
モーター
電源プラグ
脚側フレーム
高さ調整用7㎝延長脚
高さ調整用14㎝延長脚
脚座

手元スイッチ操作方法

背上げ角度を最大70°、
ひざ上げ角度最大19°まで
無段階に調節できます。

※仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります。
※JIS規格の傾斜角度表示に則り、最低限確保できる角度表示にしています。

ベッドの組立て方法

必ず水平な場所に設置してください。

ベッドの質量は約62kgです。さらに使用される方の体重とオプション（周辺機器）を加えた重さが総質量になります。この荷重に充分耐えられる場所へ設置してください。
（最大使用者体重は120kg）

注意	組立ての際に、手や指を挟まないようにご注意ください

1

頭側フレームを準備します。
＊〔床面高さを31cmとする場合〕：延長脚14cmと7cm各1本と脚座1個を連結し、頭側フレームに取り付けます。（4箇所）
＊〔床面高さを24cmとする場合〕：14cm延長脚1本と脚座を連結し、頭側フレームに取付けます。（4箇所）

頭側フレーム
梱包（1/3）

例）
床面高さを24cmにする場合

高さ調節用
14cm延長脚を
1本使用します

キャスター仕様にする場合

専用キャスターを取付けてキャスター仕様にする事が出来ます
（P16適合周辺機器参照）

※キャスター仕様でベッドを移動する時はストッパーを解除してください。移動する時以外はストッパーをロックしてください

確認	延長脚と脚座が、フレームにしっかりとねじ込まれているかを確認してください

ベッドの組立て方法

2

脚側フレーム
梱包（2/3）

脚側フレームを準備します。
＊〔床面高さを31㎝とする場合〕：延長脚14㎝と7㎝各1本と脚座1個を連結し、脚側フレームに取り付けます。（2箇所）
＊〔床面高さを24㎝とする場合〕：14㎝延長脚1本と脚座を連結し、脚側フレームに取付けます。（2箇所）

例）
床面高さを24㎝にする場合

高さ調節用
14㎝延長脚を
1本使用します

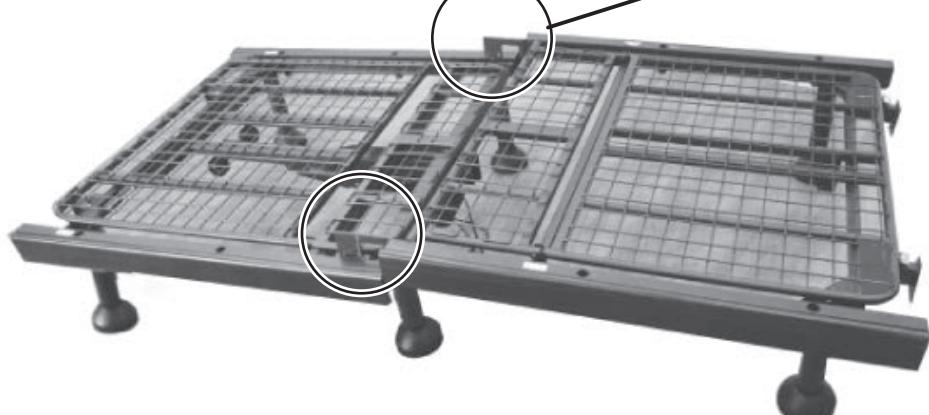
キャスター仕様にする場合

専用キャスターを取付けて
キャスター仕様にする事が
出来ます
（P16適合周辺機器参照）

確 認　延長脚と脚座が、フレームにしっかりとねじ込まれているかを確認してください

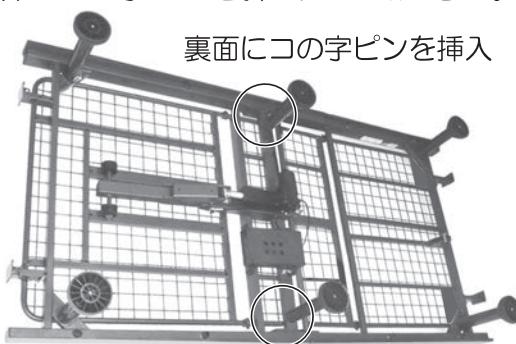
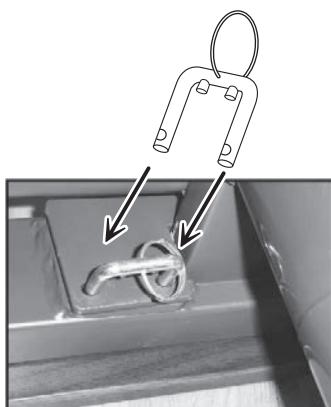
3

頭側フレームと脚側フレームを接続します。
図のように頭側フレームのパイプに
脚側フレームのプレートの凹部分をひっかけます。

確 認　頭側フレームと脚側フレームの
高さが揃っているかを
確認してください

ベッドの組立て方法

4

頭側フレームと脚側フレームを固定するために付属のコの字ピンを挿します。
図の位置2箇所にコの字ピンを挿入してください。（床面の下側から手を入れてください）

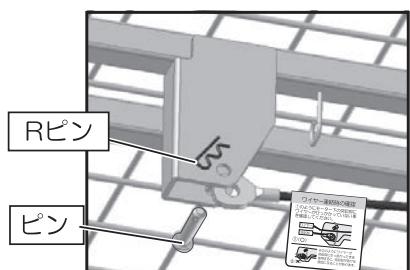
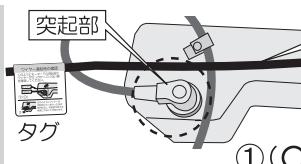
裏面にコの字ピンを挿入

反対側の接続部にも同様にコの字ピンを挿入してください。

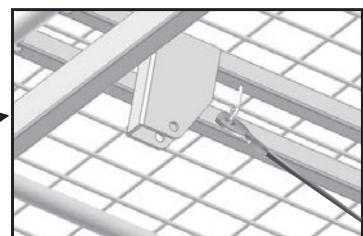
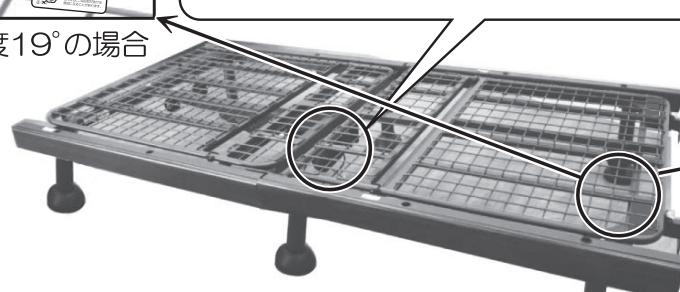
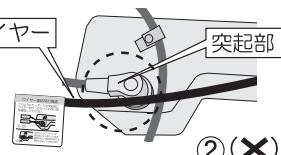
注意

組み立てた状態でのベッドの移動は、決して行わないでください。
ベッドを移動する際は、必ずベッドを分解してください。

確認　コの字ピンの磁石が完全に本体の金属部分にくっついたことを確認してください

5

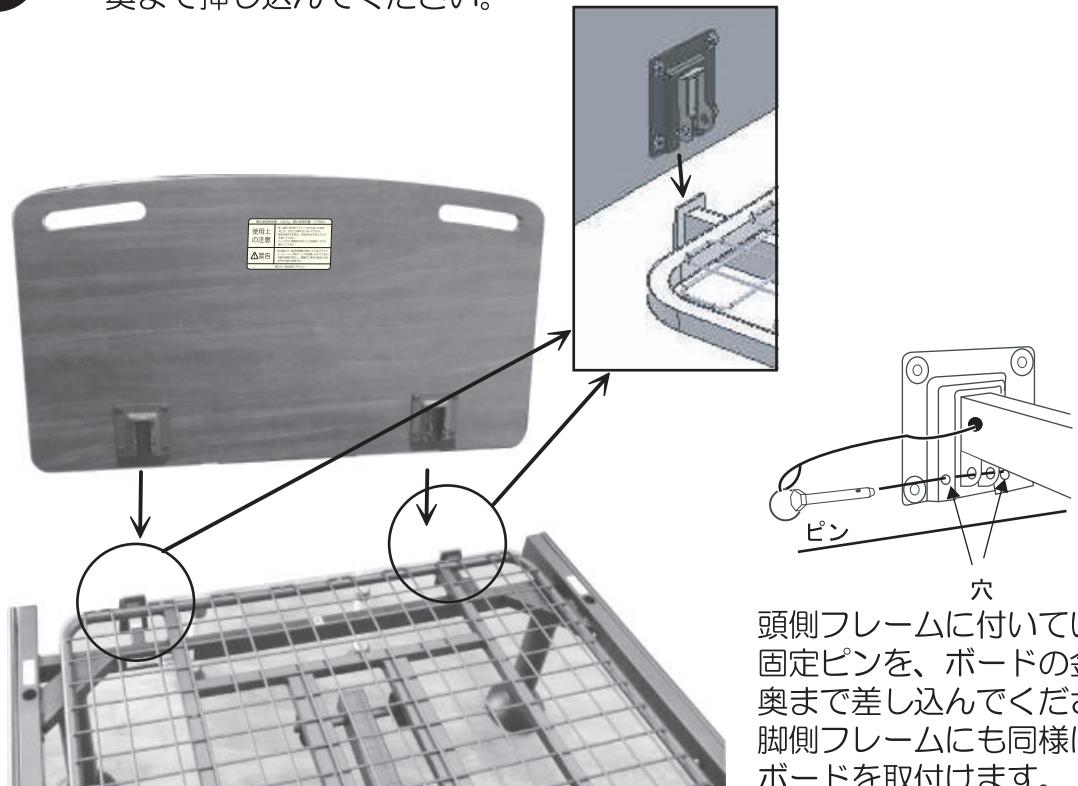
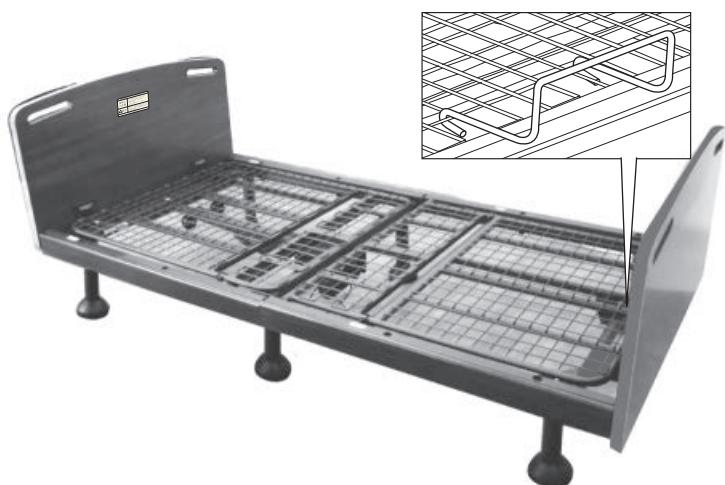
脚側フレームの脚ボトムと背ボトムをワイヤーで連結します。
下左図に示された部分のピンとRピンを外し、ワイヤー先端の穴とスチールの穴にピンを通して再びRピンを取り付けます。
※脚ボトムを上げない場合は、ワイヤー先端は下右図に示されたフックにひっかけてください。

確認　下図①のようにモーター下の突起部にワイヤーがひっかかっていない事を確認してください。

※下図②のようにワイヤーが突起部に引っ掛かったまま使用すると、突起部が抜ける原因になることがあります。

脚ボトム角度19°の場合

脚ボトム角度0°の場合

※JIS 規格の傾斜角度表示に則り、最低限確保できる角度表示にしています。

ベッドの組立て方法

6

頭側フレーム、脚側フレームそれぞれにボードを取付けます。
図のように頭側フレームにボードを上から挿し込みます。
奥まで挿し込んでください。

頭側フレームに付いている固定ピンを、ボードの金具に奥まで差し込んでください。
脚側フレームにも同様にしてボードを取付けます。

マットレス止めをネットのフットボード側に引っ掛けて取付けます。

これでベッドは完成です。
電源プラグをしっかりとコンセントに挿し込み、手元スイッチにて操作し使用してください。

※ベッドの分解方法は、組立て方法を参照に逆の手順で行ってください

故障かな・・・！？

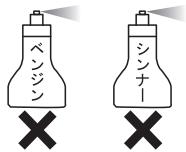
商品が動作しないときは、下記項目を確認してください。

症状	確認	処置
商品が動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込んでください。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店にご相談ください。
	手元スイッチのコードが抜けていませんか？	手元スイッチのコネクターをモーターの差込口に差し込んでください。
	停電していませんか？	確認してください。
	ご家庭のブレーカーがとんでいませんか？	ブレーカーを確認してください。

器具のお手入れ

○お手入れ

・商品が汚れた際は、石鹸水や中性洗剤を少し含ませた水を湿らせた布で磨いてください。

・商品に水を散らしたり、ベンジン・シンナー・オイル類・粉末洗剤などで磨いたり、殺虫剤を撒いたりしないでください。
ひび割れや感電、火災の危険があります。

○点検

・各部分のボルト・ナットの締まり具合を確認し、常に硬く締めてください。

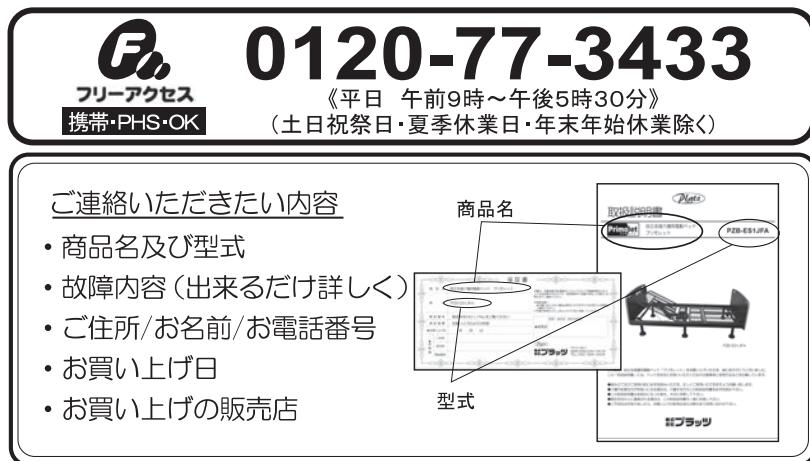
・高さ延長脚がゆるんでいない事を、半年毎に確認してください。

保証とアフターサービス　よくお読みください

■サービスを依頼される前に、取扱説明書の13ページ「故障かな…？」の項目にしたがって確認してください。
それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーアクセスまでご連絡ください。

フリーアクセス　携帯･PHS･OK
0120-77-3433
《平日　午前9時～午後5時30分》
（土日祝祭日･夏季休業日･年末年始休業除く）

ご連絡いただきたい内容

・商品名及び型式
・故障内容（出来るだけ詳しく）
・ご住所/お名前/お電話番号
・お買い上げ日
・お買い上げの販売店

保証書（別添付）	お買い上げ日/販売店/お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管してください。（※保証書の再発行はいたしません。）
保証期間について	保証期間はお買い上げ日から3年間です。（本体のみ・サイドレール除く） 保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。但し、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。
保証期間を過ぎている場合	修理及び部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。
修理代について	修理代は、部品代、出張費、技術料で構成されます。 ●部品代…修理で使用した部品代です。 ●出張費…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。 ●技術料…製品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です。

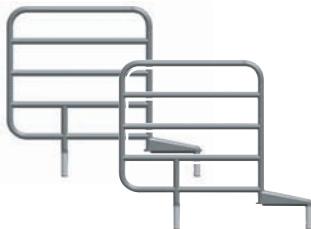
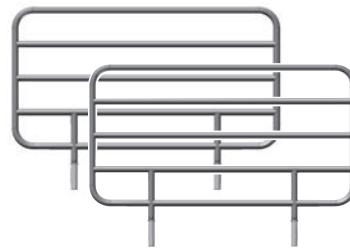
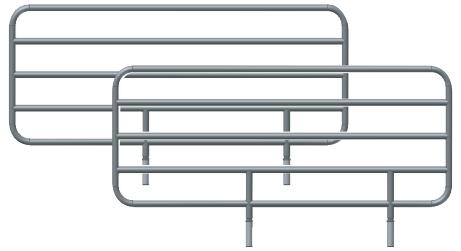
※注：お買い上げ時の送り状等を保管いただくことをおすすめします

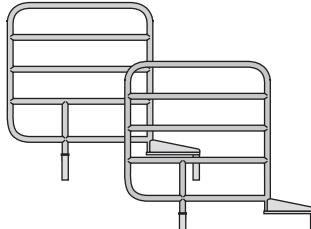
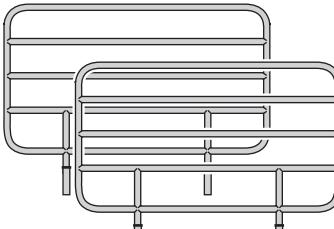
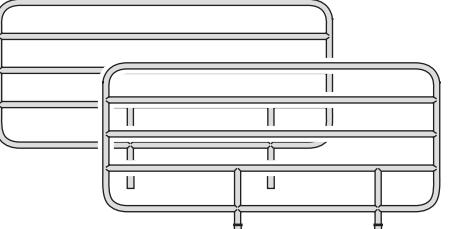
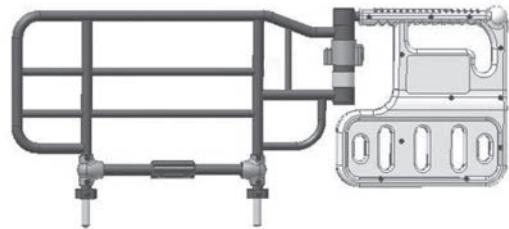
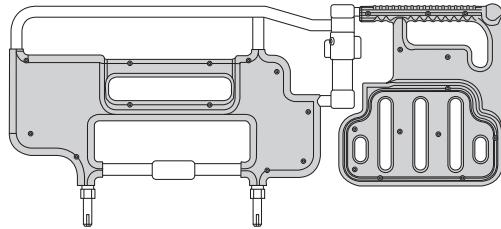
プラッツネットワーク

■本　　社	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑2丁目8-39	TEL:092-584-3434
■関東支店	〒105-0014	東京都港区芝2丁目16-9	TEL:03-5427-8033
■東海支店	〒465-0093	愛知県名古屋市名東区一社 3丁目108	TEL:052-704-2700
■関西支店	〒541-0046	大阪府大阪市中央区平野町4-6-4-2F	TEL:06-6233-2105
■九州支店	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑2丁目8-39（本社内）	TEL:092-584-3433
●東北営業所	〒984-0038	宮城県仙台市若林区伊在字東通29	TEL:022-781-7072
●中四国営業所	〒721-0907	広島県福山市春日町7-2-6	TEL:084-946-6000
●北海道営業所	〒003-0005	北海道札幌市白石区東札幌五条1-2-22-102	TEL:011-807-4750

適合周辺機器 別売部品

安全にご使用いただくために、弊社の適合周辺機器をお使いになることをお勧めします。
他社製品を合わせてご使用になって不具合が発生した場合、保証の対象外になることがあります。

サイドレール（44 ㎝幅）
PA500-FU44

サイドレール（75 ㎝幅）
BG-75J

サイドレール（96 ㎝幅）
BG-96J

サイドレール（44 ㎝幅）
PA505-44

サイドレール（75 ㎝幅）
PA505-75

サイドレール（96 ㎝幅）
PA505-96

自動ロック式ベッド用グリップ
「ニーパロ」 PZR-AT116J

自動ロック式ベッド用グリップ
「ニーパロⅡ」 PF500-116

適合周辺機器 別売部品

Primolet 専用キャスター　PPL-8CK6S

ストッパー付２個　　ストッパーなし４個

高さ調節用延長脚（各６個組）

高さ調節用14 ㎝延長脚（６個組）
<PDP-140G(6pcs)>

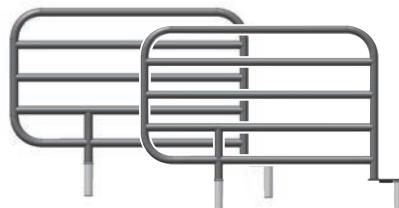
高さ調節用7 ㎝延長脚（６個組）
<PDP-70G(6pcs)>

高さ調節用3.5 ㎝延長脚（６個組）
<PDP-35G(6pcs)>

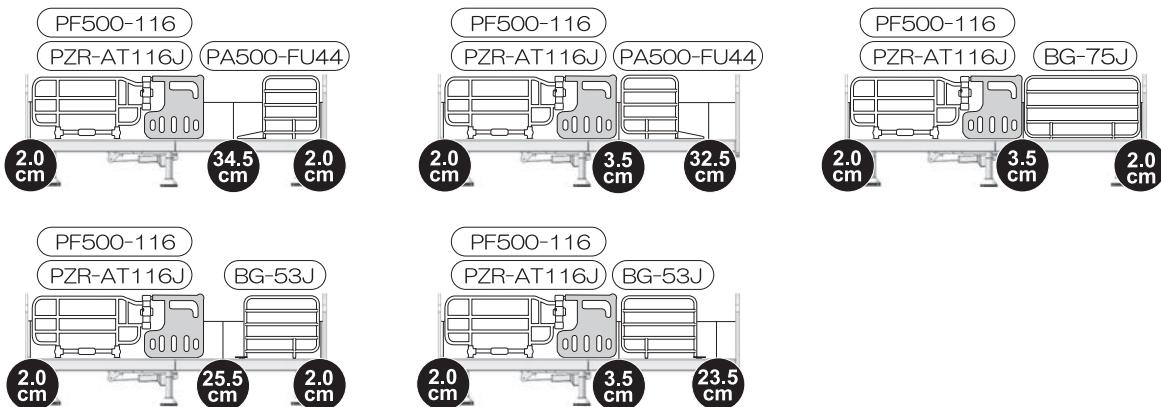
高さ調節用延長脚により、24㎝から38㎝までベッドの高さを調節できます

注意　安全にご使用いただくために、高さ調節用延長脚の組合せは延長脚合計が28㎝を超えないようにしてください。また、高さ調節用延長脚の組合せは2本まででご使用ください。

マットレス

推奨マットレス：PFM-8980PN、PFM-LD90Ⅱ、
PKM-9080、PKM-E80
もしくは下記サイズ、質量を満たすもの
サイズ：幅 88 ～ 90 ㎝ × 長さ 190 ～ 193 ㎝
厚　さ：最大厚 21 ㎝以下、最小厚 7 ㎝以上
質　量：34 ㎏以下

販売終了 サイドレール（53 ㎝幅）BG-53J

各種サイドレールとの組み合わせについて

●プリモレットとベッド用グリップPZR-AT116J「ニーパロ」・PF500-116「ニーパロⅡ」、サイドレール「PA500-FU44」・「BG-75J」・「BG-53J」の組み合せ時の隙間

●プリモレットとサイドレール「PA500-FU44」・「BG-75J」・「BG-96J」・「BG-53J」の組み合せてご利用される際の隙間

PA500-FU44 PA500-FU44
32.5 cm 76.0 cm 2.0 cm

PA500-FU44 PA500-FU44
32.5 cm 45.0 cm 32.5 cm

PA500-FU44 PA500-FU44
2.0 cm 107.0 cm 2.0 cm

PA500-FU44 BG-96J
32.5 cm 24.0 cm 2.0 cm

PA500-FU44 BG-75J
2.0 cm 76.0 cm 2.0 cm

PA500-FU44 BG-75J
32.5 cm 45.0 cm 2.0 cm

PA500-FU44 BG-96J
2.0 cm 55.0 cm 2.0 cm

BG-53J BG-53J
23.5 cm 76.0 cm 2.0 cm

BG-53J BG-53J
23.5 cm 45.0 cm 23.5 cm

BG-53J BG-53J
2.0 cm 89.0 cm 2.0 cm

BG-53J BG-96J
23.5 cm 24.0 cm 2.0 cm

BG-53J BG-75J
2.0 cm 67.0 cm 2.0 cm

BG-53J BG-75J
23.5 cm 45.0 cm 2.0 cm

BG-53J BG-96J
2.0 cm 46.0 cm 2.0 cm

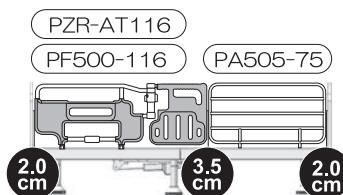
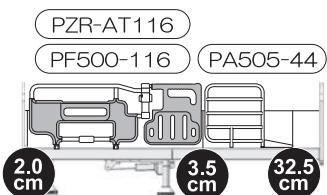
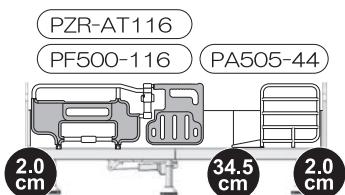
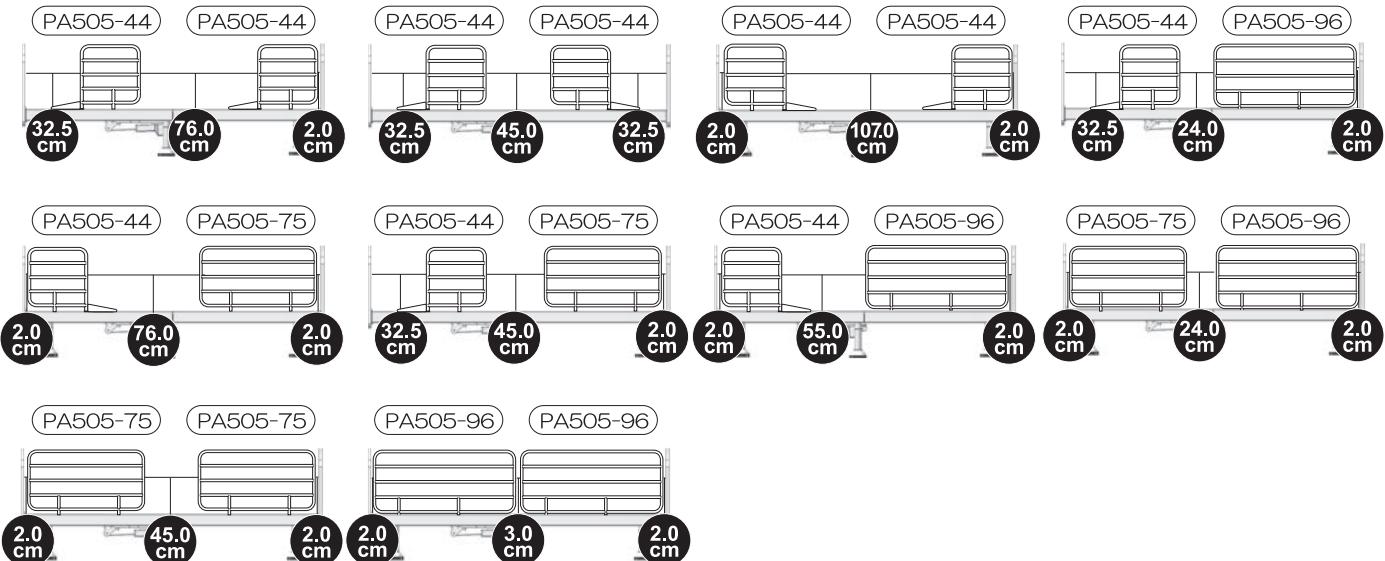
BG-75J BG-96J
2.0 cm 24.0 cm 2.0 cm

BG-75J BG-75J
2.0 cm 45.0 cm 2.0 cm

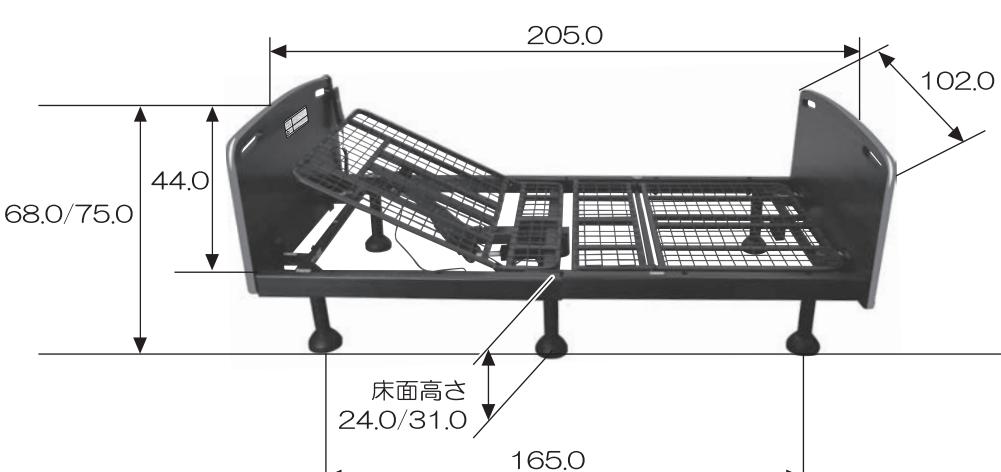
BG-96J BG-96J
2.0 cm 3.0 cm 2.0 cm

⚠注意
本商品と上記以外のサイドレールを組み合わせると「危険なすき間」が発生します。けがや重大事故の原因になりますので上記以外の商品と組み合わせないでください。

各種サイドレールとの組み合わせについて

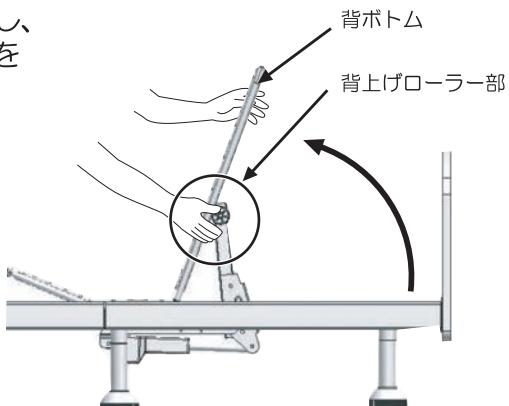
●プリモレットとベッド用グリップPZR-AT116J「ニーパロ」・PF500-116「ニーパロⅡ」、サイドレール「PA505-44」・「PA505-75」の組み合せ時の隙間

●プリモレットとサイドレール「PA505-44」・「PA505-75」・「PA505-96」の組み合せてご利用される際の隙間

本商品と上記以外のサイドレールを組み合わせると「危険なすき間」が発生します。けがや重大事故の原因になりますので上記以外の商品と組み合わせないでください。

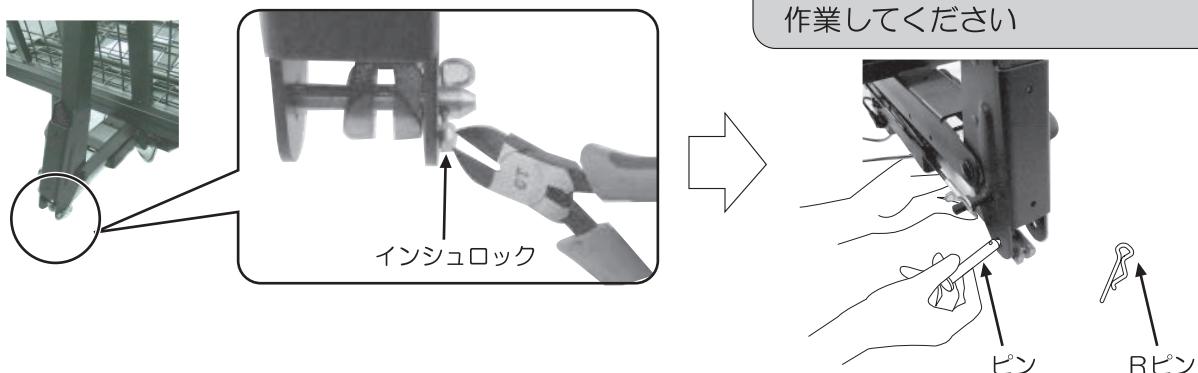
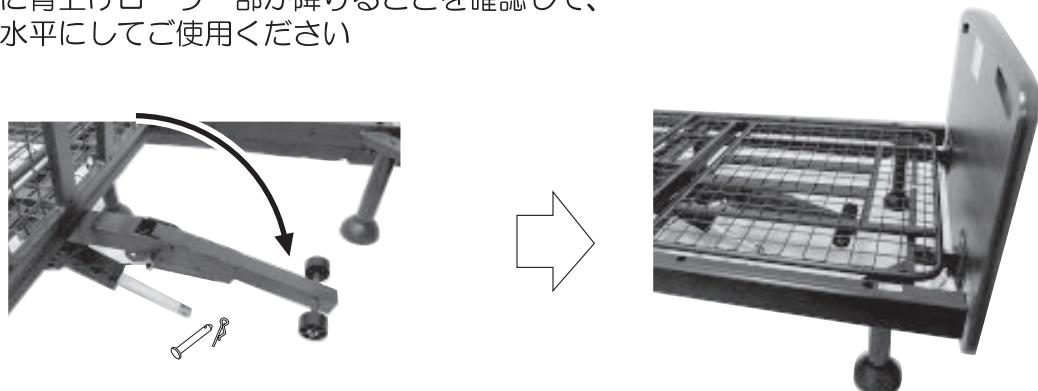
商品の仕様

型式	PZB-ES1JFA
品名	自立支援介護用電動１モーターベッド
ベッド寸法	205.0 / 102.0 / 44.0 / 68.0/75.0 / 床面高さ 24.0/31.0 / 165.0 （単位：cm）
梱包商品	(1/3)：頭側フレーム (2/3)：脚側フレーム (3/3)：ヘッドボード・フットボード
梱包サイズ （本体質量）	(1/3)：104.0×104.0×22.0（cm）(27.0kg) (2/3)：117.0×103.0×13.0（cm）(18.5kg) (3/3)：110.0×60.0×13.0（cm）（17.0kg）（本体質量合計：62.5 kg）
材質	ベースフレーム部：スチール ヘッド・フットボード：プリント紙化粧板 / サイドパネル：天然木
電動機能	背・ひざ連動
床面形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は、４ブロックに分けてあります 背上げ角度（0°～70°） ひざ上げ角度（0°～19°）
定格電圧	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	50W
最大使用者体重	120kg / 最大使用荷重：1700N
原産国	ベトナム

※商品の改良などにより、記載内容と一部異なる場合があります。予めご了承ください

停電時の背下げ操作方法

※作業時は、必ずご利用者様はベッドから降りていただき、作業を行ってください。
※プラグはコンセントから抜いてください。　※危険防止のため、作業は2人で行ってください。

①ご利用者様と寝具をベッドから降ろし、
作業は背ボトムと背上げローラー部を
手で支えて行ってください。

②モーター先端のインシュロックを切って、
Rピン及びピンを抜いてください。

ピンを抜く際は、モーター先端で
床を傷つけない様に手で支えて
作業してください

②下図のように背上げローラー部が降りることを確認して、
背ボトムを水平にしてご使用ください

電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。
外したRピンとピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。